

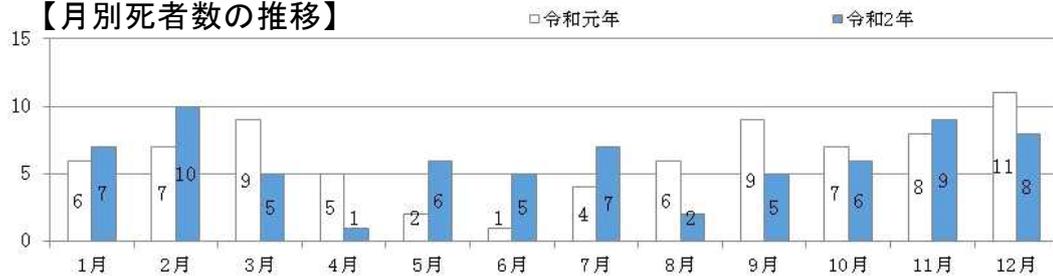
令和3年1月19日
警察本部

交通事故発生状況等について（令和2年中）

1 交通事故発生状況

区分	令和2年	令和元年	増減	
発生件数	4,779件	6,257件	-1,478件	-23.6%
死者数	71人	75人	-4人	-5.3%
負傷者数	5,648人	7,643人	-1,995人	-26.1%

【月別死者数の推移】



2 交通死亡事故の特徴

注：高齢者は、65歳以上を指す。

(1) 状態別交通事故死者数

- 歩行中 28人（前年比－7人，－20.0%）
- 四輪乗車中 19人（前年比－1人，－5.0%）
- 二輪乗車中 14人（前年比±0人，－）
- 自転車乗用中 10人（前年比＋4人，＋66.7%）

(2) 類型別交通事故死者数

- 人対車両26人，車両相互23人，車両単独20人，列車2人
- 人対車両のうち，19人が道路横断中に死亡

(3) 高齢者死者数

- 高齢者死者数が36人（前年比－10人）と減少したが，全死者数に占める高齢者死者数の割合は50.7%で依然として半数を超えている。
- 状態別では，歩行中20人，四輪10人，二輪2人，自転車4人

3 令和2年中の主な取組

- (1) 関係機関・団体と連携した交通安全対策の推進
- (2) 各季の安全運動を通じた交通安全意識の高揚
- (3) 歩行者被害交通事故防止対策の推進
- (4) 高齢化の一層の進展を見据えた交通安全教育等の推進
- (5) 交通指導取締りの強化
飲酒運転，速度違反，横断歩行者等妨害等

4 今後の主な推進事項

- (1) 交通事故実態に即したきめ細かな交通安全教育等の推進
- (2) 交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進
- (3) 安全で快適な交通環境整備の推進
- (4) 適切な運転者対策の推進